

兵庫県弁護士会 取調べの可視化を求める市民集会

甲山事件を忘れない

～無罪確定から20年を経て～

日時： 2019年10月19日(土)

参加費無料
申込不要

午後2時～午後4時30分頃

(開場：午後1時30分予定) ※終了時間は前後することがあります。



可視化オールくん

場所： **兵庫県弁護士会 4階講堂**
(神戸市中央区橋通1丁目4番3号)

甲山事件の無罪確定から今年で20年を迎えます。甲山事件こそは、兵庫県で発生した史上最悪のえん罪事件と言って過言ではありません。甲山事件は最終的に無罪確定となりましたが、事件発生から無罪確定まで25年を要しています。事件発生時、そして、逮捕時の報道により、山田悦子さんは、その人生を狂わされ、一方で、無罪になったことは、世に必ずしも知られることがありませんでした。

本市民集会では、兵庫県で発生した重大なえん罪事件である甲山事件を取り上げ、えん罪事件の恐ろしさ、その悲劇性を知っていただくとともに、自白強要の問題、その解決策として、取調べの可視化の必要性を考えていきたいと思えます。

<プログラム> (予定)

- 可視化に関する現状報告
- 講演
ゲスト 山田悦子氏
(甲山事件 えん罪被害者)
- 大崎事件についての報告

<会場周辺地図>



※会場へは公共交通機関をご利用下さい。

主催：兵庫県弁護士会 共催：日本弁護士連合会
お問合せ先：☎ 078-341-7061